



## 2011年度 前期なごや環境大学講座



9月/**4日**

講師:山村慎一郎  
(ゴーシュ研究所)  
Profilは裏面に



8月/**7日**

講師:辰巳洋  
(本草薬膳学院長)  
Profilは裏面に

マクロビオティック望診法から氣づく、心とからだの叫び  
テーマ:自分の顔を見るのが好きな人は、病気になりにくく!

中国医学の診断方法には①望診②問診③聞診④切診の4つあります  
日本でも江戸時代、すでに水野南北が望診法を実施  
人相を占ってきた水野南北が、人相だけでは外れることが度々あった  
やがて、人の運命は「飲食」であると確信し、相法の極意と定めてからは、  
万人に1人の失敗もなくなった  
さて、ふきでものやシミ、ソバカスは  
体の中のどこかに異常があるよ!あるいは  
何かを食べ過ぎているよ!というサインなんですね  
これは自然界からの叫び声だろうか……

食べ方は生き方、くらし方  
東京から名古屋の環境大学にお迎えします  
多様で選択可能な“ECOな生き方”が見えてくる

会場:新・南生協病院(病院内会議室E)(13:30~16:30)

〒459-8001 名古屋市緑区大高町字平子36 Tel.052-625-0650  
JR東海道本線「江南大高駅」より徒歩3分

参加費:7月、8月、9月……いずれも2,000円(おやつ・飲みものを含む)

中国の薬膳から学ぶ、四季それぞれの過ごし方

テーマ:黄帝内經(四氣調神大論)

飽食なのに? 飽食だから? 子どもも大人も無気力!  
かたや、飢餓で苦しむ世界の多くの子どもたち!

ストレス社会だから、暴飲暴食に至るのか?  
ストレス社会だから、甘いものを好きなだけ食べててしまうのか?

湿気の多い島国でくらす日本人は世界の中でも胃腸の弱い人が多い  
梅雨になるとさらに影響が大きくなる

なのに私たちは子供の頃から甘いもの食べ放題!  
おのずと体はムクミをして、イライラ

さらにウツウツ……  
これが持続可能な社会だろうか……

先着**30名**

お申し込みが必要です。

メールかFAXで

前回のパート1は一般者対象でした

今回のパート2は  
**医療・教育関係者  
対象講座です**

あなたも主役! 私も主役! 「食といのち」おしゃべり会

「食といのち」おしゃべり会はこんな会です。  
「食といのち」おしゃべり会はこんな会です。  
ブログを見てね!!



国際薬膳師 臨床検査技師

山田 教湖 FAX 052-902-2617 michi@kfd.biglobe.ne.jp



7月/**3日**

ファシリテーター:山田教湖

2010年8/20 COP10に出展しました。

1部:飽食と飢餓

2部:ライフスタイルと病気

3部:和の薬膳

生物多様性から

牛と人間との関わりを、クイズで  
楽しく考えてみましょう。

和の薬膳でクイズ  
テーマ:あま〜い誘惑……甘い味!

# 和の薬膳から学ぶことパート2